

令和 7年度予算見積調書

課室名：道路環境課

担当名：防災担当

内線：5107

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P54	アクセスルート強靱化推進費		一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	災害防除費		
事業期間	令和 7年度～ 令和 9年度	根拠法令	道路法		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	13	
					分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	13-1	
1 事業概要 迂回路の無い県道等において道路の法面对策や落石防護等を推進し、災害時の孤立集落発生を防止する。 ア ハード対策事業 324,000千円 イ ソフト対策事業 40,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア ハード対策事業 災害時の孤立集落発生を防止するため、点検等で判明した法面崩壊等のおそれがある箇所対策を実施する。 イ ソフト対策事業 災害時の孤立集落発生を防止するため、点検等で判明した経過観察の必要な道路法面等の変位観測を実施する。 (2) 事業計画 ア ハード対策事業 一般県道両神小鹿野線外26箇所 イ ソフト対策事業 一般県道両神小鹿野線外 (3) 事業効果 山間部において道路の法面崩落等を未然に防止することにより孤立集落の発生を防ぎ、県民の安全安心に寄与する。 【活動指標 (アウトプット)】 ア 落石、法崩れ対策に係る委託業務、用地買収及び工事の実施(7路線27箇所) イ 経過観察箇所への変異観測装置の設置及び市町等との危機管理体制の構築(9路線42箇所、2市4町) 【成果指標 (アウトカム)】 ア 要対策箇所の解消により孤立集落発生の可能性が減少(7路線27箇所、74集落) イ 市町等との危機管理体制の構築(2市4町)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率90%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費(既存分) 9,500千円×1.6人=15,200千円 人件費(増員分) なし 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		県 債							
決定額	364,000	354,000					10,000	364,000	
前年額	0						0		

事業内訳書

事業名	アクセスルート強靱化推進費		
単位事業名	ハード対策事業	予算額	324,000千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	324,000	324,000	県単独道路建設事業債
合計	324,000	324,000	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	324,000	324,000	孤立対策に伴う測量設計等業務委託
合計	324,000	324,000	

単位事業名	ソフト対策事業	予算額	30,000千円
-------	---------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	30,000	30,000	県単独道路建設事業債
合計	30,000	30,000	

単位事業名	ソフト対策事業	予算額	30,000千円
-------	---------	-----	----------

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	30,000	30,000	変位観測装置設置 県内全域
合計	30,000	30,000	

単位事業名	ソフト対策事業（通信費）	予算額	10,000千円
-------	--------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	10,000	10,000	
合計	10,000	10,000	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	10,000	10,000	変位観測装置のための通信運搬費
合計	10,000	10,000	